

# 事務局長サルタの会員訪問放浪記～第6弾～

【水戸支部】  
（株）アビリティ 中庭 忠さん



2001年に人材派遣事業で創業した中庭さん。2020年には、ベトナムからの外国人技能実習生を受け入れるあおば協同組合を設立。新たな事業の柱としています。創業から21年、水戸の地にアビリティの名を残し、地域になくはない企業を目指していきたいと語ってくれました。

【水戸支部】  
（株）ケーアイ 古徳 大輔さん



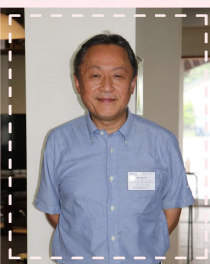
自分の感動体験を多くの人に知ってもらいたいという想いでフィットネススタジオを開業。コロナ禍で打撃を受けながらも、これからの10年に向けて新しい展開を模索しています。現場はスタッフに任せ格闘家としても活躍する古徳さん。自社にどのような付加価値をつけて差別化を図るか古徳さんの挑戦は続きます。

【ドラゴン支部】  
スプリング弁理士法人 金山 義信さん



電機メーカー勤務時代に一念発起し弁理士として開業。今年法人化も行き、地元である広島にもオフィスを開設しました。「知的財産を通じてお役に立つことを目標としている」という金山さん。今後もお客様にとってなくてはならない事務所を目指していきます！

【県央海浜支部】  
（株）阿字ヶ浦クラブ 黒澤 広忠さん



少しずつ業態を変化させ、時代の変化に対応してきた阿字ヶ浦クラブ。コロナで大打撃を受けましたが、黒澤さんはお客様のニーズに応えるための実践を続けて来ました。今後も自社の強みを打ち出しつつ、新たな事業を模索していきたいと話してくれました。

【ドラゴン支部】  
（有）板橋オート 石嶋 照幸さん



社会人ラグビーで活躍し、その後父親の会社を承継しました。同友会で学びまで社員は自分のために働いてくれているという考え方でしたが、会の学びの中で考え方を改め、社員と共にビジョンを描いて会社を維持発展させていきたいと熱く語ってくれました。

【ドラゴン支部】  
行政法人きらめき事務所 柴田 大さん



2011年に行政書士として事務所を開業。元銀行マンの経験を生かして、会計顧問や融資・補助金など経営者のお金の悩みをトータルでサポートしています。今の事業を伸ばしていくために、今後は採用や教育にも力を入れていきたいとビジョンを語ってくれました。

## 神出鬼没！ロックオン！あなたの1時間、サルタにください(\*ω\*)

【編集後記】急に寒さを感じ、日が落ちるのも早くなり、すっかり秋らしくなってきました。秋は、美しい景色を見にでかけたり、美味しい旬の食材を楽しんだり、夜の時間も長く感じ、じっくりと味わって楽しめることがたくさんある季節。だけど私は...春から夏にかけ太陽の下をフルパワーで駆け巡っていた分、何となく寂しさを感じ、気が抜けて疲れを感じる今日この頃...。そんな時、ずっと気になっていた「寄席」と「ミュージカル」を立て続けに鑑賞する機会がありました。生身の人間が舞台からぶつてくれる感情の鮮烈さ、力強さ。そのパワーは、小説を読んだり画面で見るとは段違いの迫力です。やっぱりリアルはどんな媒体にもかなわない！見ている人をその世界に引き込み、現実を忘れさせる力があります。その場にいる者にしか味わえない生々しい実感こそ、舞台が持つ類まれなポテンシャル。一度として同じ公演はない“なまもの”なのでと気付いた時の感動。劇場足を運ぶということは、単なる鑑賞ではなく二度と出会う事のない貴重な体験をしているんだと思います。ということで、今秋のおススメは芸術鑑賞!! 演者や役者の洗練された技術や舞台への想いを、実際に見て感じることできっと新たなインスピレーションを得られるはずです。毎日慌ただしいという人も、たまには一息ついて、落語で笑い、舞台で涙し、音楽で癒され、ゆったりした時間を過ごしてみませんか。きっと劇場を後にする頃には、心地よい秋風と共に、豊かにきらめく日常を感じられるはずです。(Shimo)

No.316 2022年10月31日

# DOYU IBARAKI



発行：茨城県中小企業家同友会  
〒310-0851 水戸市千波町1918 セキショウウエルビーイング福祉会館3階  
Tel:029-243-8230  
Fax:029-243-7225  
Mail:info@ibaraki.doyu.jp

## 筑波学院大学と産学連携協定締結

茨城県中小企業家同友会と筑波学院大学との  
産学連携協定に関する合意書の調印式



2022年10月11日(火)  
15:00~16:00  
筑波学院大学にて



茨城県中小企業家同友会と筑波学院大学との  
産学連携協定に関する合意書の調印式



茨城同友会永岡代表理事より「地元の中  
小企業の魅力や指針経営に対する想いをも  
と学生に知ってもらいたい。また、学生と中  
小企業双方の課題解決に向けた実りある連  
携していきたい。」との表明があった。  
望月学長からも「優秀な学生を育て、連携により地元就職による地域貢献に取り組んでいきたい」との期待  
の込められたお話があった。

茨城新聞掲載

今後、同友会会員によるビジネス講座開設や合同企業説明会を開催し、さらなる連携強化に努めていく。

## 幹部社員研修実践計画発表会

2022年9月26日(火) セキショウウエルビーイング福祉会館にて

受講生が経営者の前で、自社の課題解決に向けた実践計画を発表。  
双方の緊張がピシピシと伝わってきました。  
ありがたい姿への第一歩となる実践計画発表会。  
さあ、いよいよ実践に向けてスタートします(^-^)/  
半年後の成果発表会をお楽しみに!!

成果発表会  
2023.3.7(火)





# 9月例会報告

例会こそが同友会活動！月に一度は参加しよう！！

## 日立支部

9月7日(水)日立シビックセンター  
 報告者:寺木 正博さん テラキ住建 代表  
 『走り続けて7年目 このままでは何も変わらない！』



日立支部9月例会は、テラキ住建の寺木正博さんにご報告をいただきました。独立走り続けて7年、理想と現実の狭間で、経営はしてきたものの、理想になかなか近づかない。このままでは何も変わらない！という思いで同友会の門を叩く。変わらない原因は何か？障害になっているものは何か？を洗い出し、細分化して一つづつ解決策を考え、そして自分が「何のために」独立をしたのか？を自社に置き換えて報告を聴き、グループ討論もフィードバックも積極的なものとなりました。報告を通して、日々の業務に追われ疎かになってしまうところを見直そうと参考になった例会でした。

(レポート:高橋 秀幸さん)

## 県央海浜支部

9月20日(火) 絆のウ・エル・イグ 福祉会館  
 報告者:西野 克宏さん NISHINO Body Repair 代表  
 『0.1heatの熱狂 鍛金屋が独自の技術でデザインする』



車好きの為のテーマパーク「茨城モーターベース」をつくる！！西野さんは 22期経営指針を作る会の同期受講者の中でも ぶっちぎりで1番大きなビジョンを持っていました。委員の方たちに多方面からアドバイスをもらいながらもそのビジョンはゆるぎなく、そのデザイン力や創作力、また、車が本当に好きという 間違いなく疑いようのない「強み」を持っている西野さんを、家業に夢やビジョンを持っていない自分は とても羨ましく見ていました。既存事業の延長上に近い将来間違いなくやってくるであろう脅威に対し、自身の強みを持ってどう立ち向かっていくか？事業としてどう構築していくかは非常に重要で困難ですが、なによりも それを継続するためのモチベーションの源泉は「嘘偽りなく心からやりたいこと」であること、やりたいがパフォーマンスを上げると思いますが、もちろん現在位置を知る事も重要で、社員5人では達成できない事は間違いなく、自社だけでは達成できないかもしれない。もしかして、行政を巻き込んだりすることになるかもしれない。どこかで地方創生やインバウンドというキーワードと結びつくかもしれない。近い未来 本場にEVカーが主流になった時、ここに行かなければ楽しめない という場所に海外から沢山の人が来るかもしれない。そのスケール感、実現可能性を想像するとワクワクしませんか？？ 少子高齢化でますます 若者、優秀な人材の獲得競争と言われる昨今、西野さんのビジョンのような ワクワクするようなエンタメ感が、若者を惹きつける要素となることは間違いないと確信します。同時に経営者として意識すべきこと。そのビジョンは誰に対して、社員や社会に対して どんな良い影響、インパクトを与えるか「西野さん、どんどん発信しよう。発信し続けることによって追い風が吹くし、賛同者として入社してくる仲間や、外部から応援してくれる人はきっと現れるよ。」との思いから今回の例会報告のきっかけとなりました。指針発表後に事業構築補助金の申請も採択され、また確実な一歩を刻んだ西野さんの今後の進捗が楽しみです。個人的には採算性、実現性は無視してしまっても良いとすら思います。(後付けでかまわないと思います。)間違いなく言える事。「ビジョンが大きければ大きいほど、現実がひっぱり上げられていく。」どうか報告に参加された皆さん、どんどんビジョンを際限なくぶくらまして、登るべき山の高さを恐れず バカであるか、勇気があるのか？西野さんはどちらかということはお置いておきまして、とにかく ぶち上げて 手を打って前に進むというやり方もあると思います。外堀を固めるだけで人生が終わらないように。一つづつ進んでいきましょう。僕たちも経営指針発表をゼロ地点として、お互いを楽しみに定点観測していこうと思います。

(レポート:鈴木 大介さん)

## 水戸支部

9月28日(水) 絆のウ・エル・イグ 福祉会館  
 報告者:石井 邦明さん 石井邦明デザインズ オー級建築士事務所 代表  
 『石井邦明が実践する チャンスを掴む2つの方法』



今回学べたことのひとつは、石井さんが掲げる「行動指針5か条」について。その中で、私的には「常に自己ベストに挑戦します」というところが心に残りました。自分の業種に置き換えた時に、そのお客様一人一人に対して、自己ベストを尽くすことが本当にできているだろうか？社員にまで伝えられていたのだろうか？この言葉を言語化できたことが、大変大きな気づきになり、とてもありがたかったです。また、今回の報告を作りこんでいく中、リハーサルでも厳しい質問が飛び交う中、常に笑顔で聞いていた石井さんの姿も、行動指針が染みついていてるなと感じさせていただきました。2つ目は石井さんが実践する2つの方法の報告の中でできた、こまめな、本業と相乗効果を生むようなSNS投稿について。多くのチャンスを掴んできた、石井さんのSNSを改めて見ていると、毎日何かしらの投稿があり、気になって見てしまうことが多くなりました。完璧を求めない、ちっぽけでもいい、小さな挑戦でも躊躇せずにSNSでシェアをすることが大事だなと気づくことが出来ました。これが相乗効果を生む秘訣なんですね。

「チャンスを掴む」というグループ討論のテーマでいろんな意見が出ていたようですが、自分的には今向き合っている「経営指針を創り、10年後のビジョンを明確にすること。そして日和らずに、目の前の試されことを果敢に乗り越えていくことが必要だなと感じました。

(レポート:小貴 光弘さん)

## 南西支部

9月27日(火) つくば研究支援センター  
 報告者:大森 健一さん (有)ファミリーライフクラモチ 代表取締役  
 『人を生かす経営とはどんな経営か！～みんなで考えて実践するきっかけ～』



同友会のド真中である労使見解の「人を生かす経営」をテーマに報告を頂きました。社長に就任されてからは個人の集団から会社経営を意識し、従業員との信頼関係の構築を目指し経営理念、就業規則を策定しました。人を生かす経営の実践として目に見える労働条件などの金銭的報酬の向上とともにお客様からアンケートを通じて感謝の言葉を得ることでも仕事への誇りと自信につながる取り組みをしてました。さらにまちゼミなどの地域貢献に取り組むことで社員の心の報酬である「やりがい」を創造し、従業員の物心の豊かさを追求しています。最近では毎月の給料日に従業員の良いところを手紙にして伝えています。G討論では従業員の心の報酬、自立等の抽象的はテーマを具体化することで自社の課題解決につながりました。人口減少して人材確保が益々厳しくなる中で大森さんの報告は改めて「人を生かす経営」の大切さとともに実践するきっかけとなる例会となりました。

(レポート:物江 学さん)

## 県西支部

9月21日(水) ヤクルトはなももプラザ  
 報告者:八巻 大介さん (株)つくば食品 代表取締役  
 『今夜はやり方の話をしよう！』



県西支部9月例会は、株式会社つくば食品の代表取締役八巻大介さんに『経営実践内容』をテーマに報告していただきました。八巻さんは「いい会社にしましょう」を経営理念に、①ビジョンの実現・社風を育む、②ビジネスモデルを明確にする、③成長の見える化と共有、を重要な社長の仕事として実践しています。そして、八巻さんは数値をととても大切にしています。数値を細分化して分析することが重要で、さらにはそれを共有して活かしていくことがより重要であることを学びました。G討論では『社員が自主的に活動できる環境とは？』をテーマに活発なディスカッションが繰り広げられました。そこでは、社員に方向性を示す「経営理念」の大切さを改めて実感できた討論となりました。実際の経営数値を基にした報告で、実践にすぐに活かせる内容が多い例会となりました。

(レポート:稲毛田 拓也さん)

## 行事案内

壁を突破すもど！！

第10回 いばらき中小企業経営フォーラム  
 2022年11月25日(金)  
 13:00START



Check!

申込締切 11/4  
 振込期限 11/11



参加登録はこちらから→



## 【例会づくりのヒント】 支部の例会づくりにお役立てください(〇〇) /

2022例会づくりガイドライン



アウトプット型例会タイムスケジュール



全支部例会一覧

